

## ◆伊賀市公共施設最適化計画（2015（平成27）年3月策定）（抜粋）

表 対象施設の方向性と用途別目標及び用途別基本方針①

施設用途類型		地区	施設名称	延床面積	建築年度	耐震性	施設ごとの方向性	現在の用途別面積	用途別縮減目標	目標達成後の用途別面積	
大分類	中分類										
行政系施設	庁舎	上	本庁舎	11,027㎡	1964年度	無	縮小（移転） （北庁舎解体分）	22,034㎡	67%	7,234㎡	
		伊	伊賀支所庁舎	1,944㎡	1961年度	無	複合化				
		島	島ヶ原支所庁舎	1,357㎡	1978年度	有	複合化				
		阿	阿山支所庁舎	3,107㎡	1980年度	有	複合化				
		大	大山田支所庁舎	1,702㎡	1965年度	無	複合化				
		青	青山支所庁舎	2,898㎡	1974年度	無	複合化				
	用途別の基本方針										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本庁舎は、行政機能の確保・効率性の向上のため「伊賀市庁舎整備計画」に基づき移転し、南庁舎は他用途での活用を検討する。</li> <li>・耐震性を満たす支所庁舎は、他施設からの機能移転を図る。</li> <li>・耐震性が低く、老朽化している支所庁舎は、周辺施設への機能移転又は適正規模で建替え、複合化を図る。</li> </ul>										
	消防施設	消防施設	上	消防本部・中消防署	2,075㎡	1981年度	有	縮小（移転）	6,555㎡	38%	4,055㎡
			上	中消防署・西分署	1,131㎡	2005年度	有	継続			
			上	南消防署・丸山分署	1,007㎡	2001年度	有	継続			
			伊	東消防署	475㎡	1980年度	有	複合化			
			島	中消防署・島ヶ原分署	275㎡	1986年度	有	継続			
			阿	東消防署・阿山分署	400㎡	1980年度	有	複合化			
			大	東消防署・大山田分署	536㎡	1999年度	有	継続			
青			南消防署	656㎡	1979年度	有	継続				
用途別の基本方針											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防本部については「消防庁舎移転計画」に基づき移転する。</li> <li>・2025(平成37)年までの救急需要の増加に対応して機能を強化するとともに、以降の需要減少に備え効率化を図る。</li> </ul>											